



# 雨水のゆくえを調べよう

中学年程度

季節：春～秋（雨の降る日）

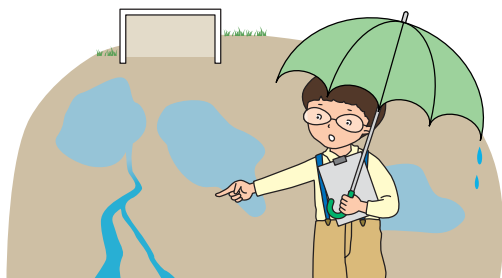
時間：3～5時間

-  校庭や自分の家の近くに降った雨はどこへ流れていくか、雨水のゆくえを調べましょう。
-  調べた結果を地図に記入して、地域に降った雨水のゆくえについて考えましょう。

## さあはじめよう

（進め方）

- 1 雨がたくさん降っていて、雨水が地面を流れている日を選びます。
- 2 自分の住んでいる家の近くをスタート地点として、雨水のゆくえを調べます。
- 3 雨水のゆくえを、地図に記録します。とちゅうでゆくえが分からなくなったら、分かるところまで記録して、別の場所からもう一度スタートします。（ワークシート1）
- 4 みんなで調べた地域の雨水のゆくえを、大きな地域の地図に書きこみます。  
（ワークシート2）
- 5 地図を見ながら、地域に降った雨水のゆくえについて、みんなで意見を出し合って考えてみましょう。（ワークシート2）



### 準備

用意するものは

ワークシート（地域の白地図）

筆記用具 バインダー

カメラ

服装は

かっぱ、長ぐつ、雨がさ



### 活動の場所

校庭や自分の家の近くで、雨水が地面を流れている場所を見つけましょう。

#### 気をつけよう!

雨の日の活動です。車や自転車に注意しましょう。また、みぞや川に落ちないように、気をつけましょう。

## 資料

地域（校区）に降った雨水のゆくえを調べた友達の結果です。これを見て、どのようなことをするのかイメージを持ったり、自分達の活動の見通しを持ったりしましょう。

【松江市立大庭小学校の4年生が調べた校区の雨水のゆくえ】



参考)「地学的自然の学習構想とその実践」(秦明德 東洋出版社)

「雨水がどこへいくかわかったよ。」という報告がたくさん入ったので、つきとめた結果を校区図に書き込みました。大雨の日に、夕方家の人とかい中電灯を持って調べた友達もいました。

そして、地図を見ながら、いろいろ気付いたことを話し合いました。

C: ほとんどの人の調べた雨が、馬橋川に行くね。

C: 中には、調べた雨が意宇川に行った人もいるよ。

C: 僕の家は、意宇川に行くよ。どうして、馬橋川に行かないのかな。

C: 君の家から馬橋川へ行く道は上り坂になっているから、雨水がこえて行かないんじゃないかな。

C: (地図を見ながら) 調べた雨が馬橋川に行く人のグループは、このあたりだね。

C: 意宇川に行く人のグループは、こっちだね。

C: 大庭小学校に降った雨水は、どっちの川に行くのかな。

大庭小学校校区に降った雨水は、「馬橋川」か「意宇川」のどちらかの川に流れ込んでいることがわかりました。そして、2つの川は中海に流れ出ているのです。

みなさんの地域でも、「雨水のゆくえ」を追いかけてみましょう。



## 雨水のゆくえを調べよう

校庭や自分の家に降った雨水を  
追いかけてみよう！ 【野外編】

調べた日	年 月 日 ( )	グループ名	
時間	時 分 ~ 時 分	氏名	

調べた(スタートした)場所

校区の白地図をばって、自分が調べた雨水のゆくえを書きこもう。

調べるとちゅうで気付いたことや不思議に思ったことを書いてみよう。



## 雨水のゆくえを調べよう

地域に降った雨水は  
どこへ行くのかな？ 【室内編】

調べた日	年	月	日( )	グループ名	
------	---	---	------	-------	--

地域の白地図をはって、みんなで調べた雨水のゆくえを書きこもう。

みんなで調べた結果を見て、地域に降った雨水のゆくえについて考えよう。